

日光ハコモノがたり

次世代に負担を残さない

ハコモノの未来を

※1

一緒に考えよう！

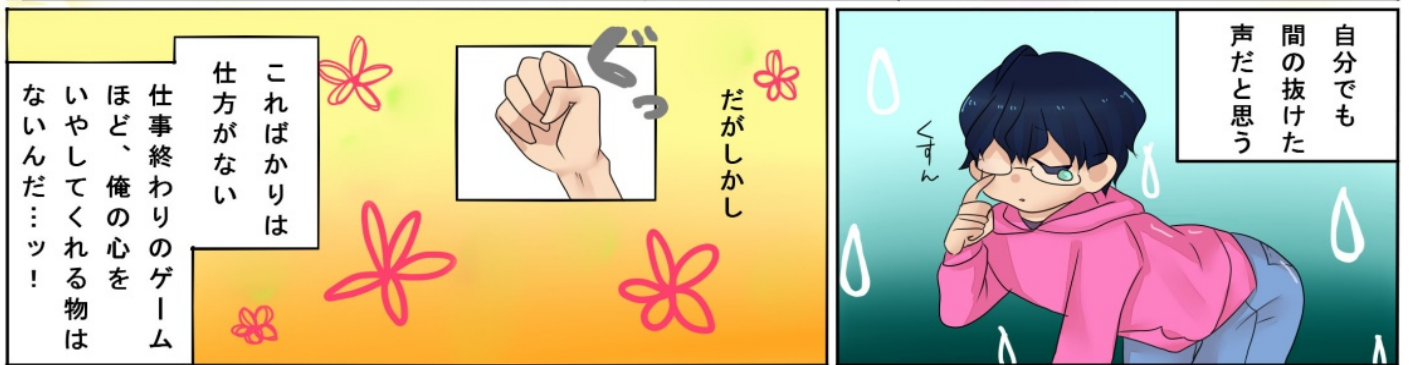
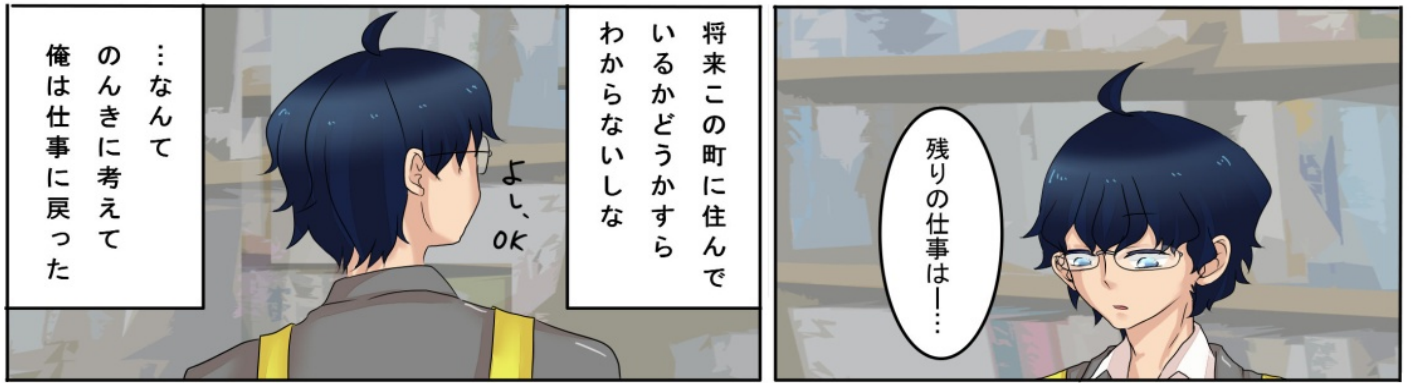
一日光市公共施設マネジメント白書がたり

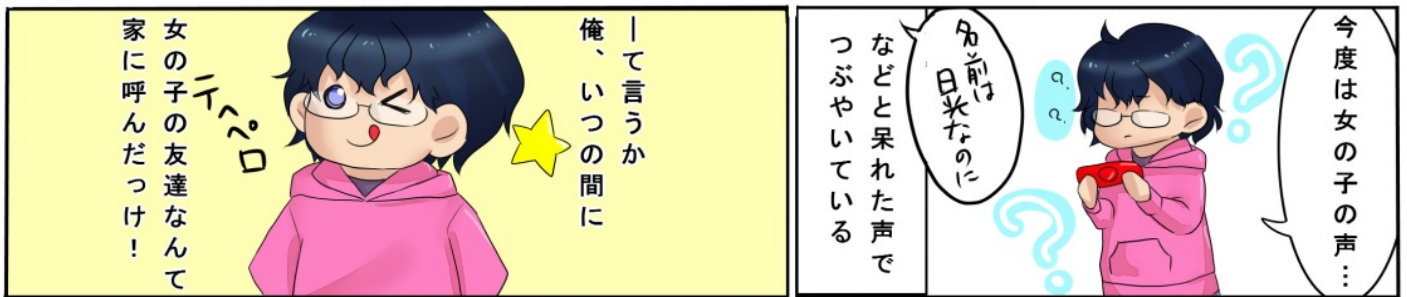
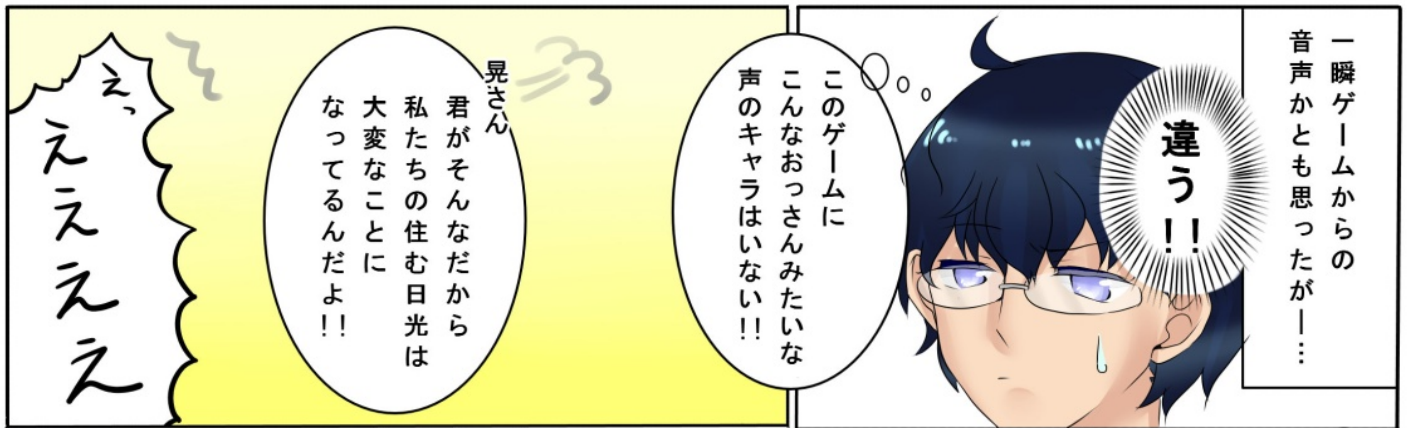
※2



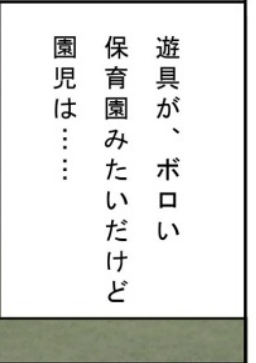
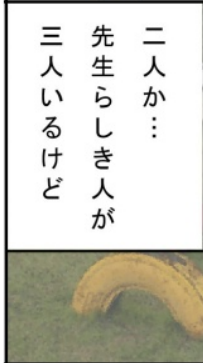
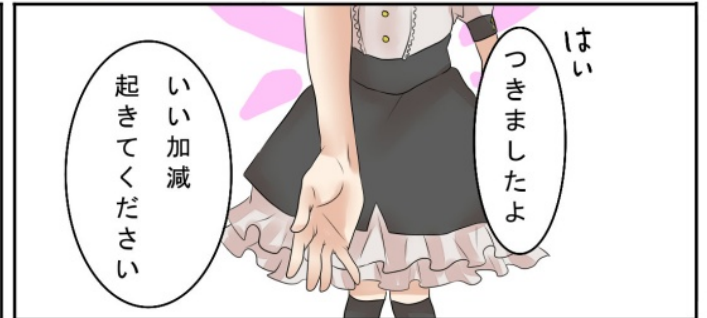
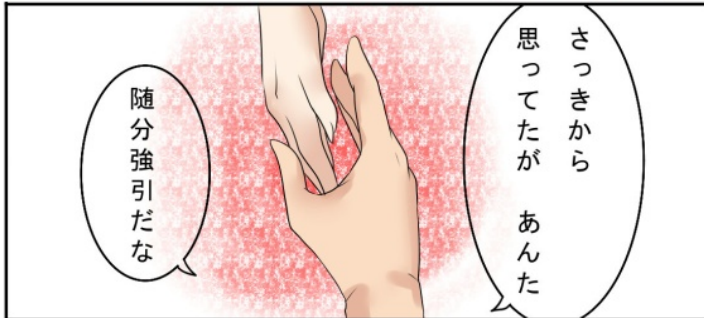
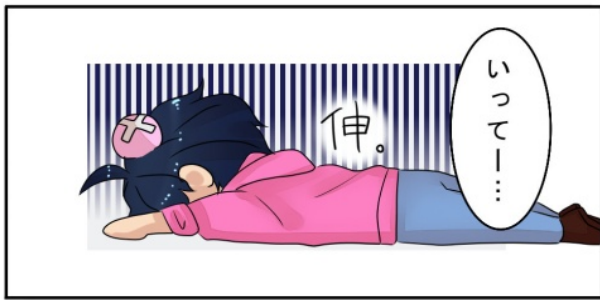
※1：ハコモノ・・・市が建てた公共の建物・施設のこと。

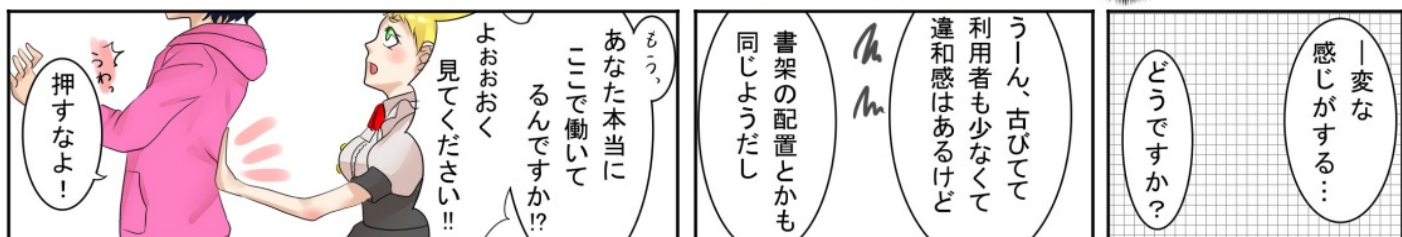
※2：公共施設・・・市民みんなが使える施設のこと。



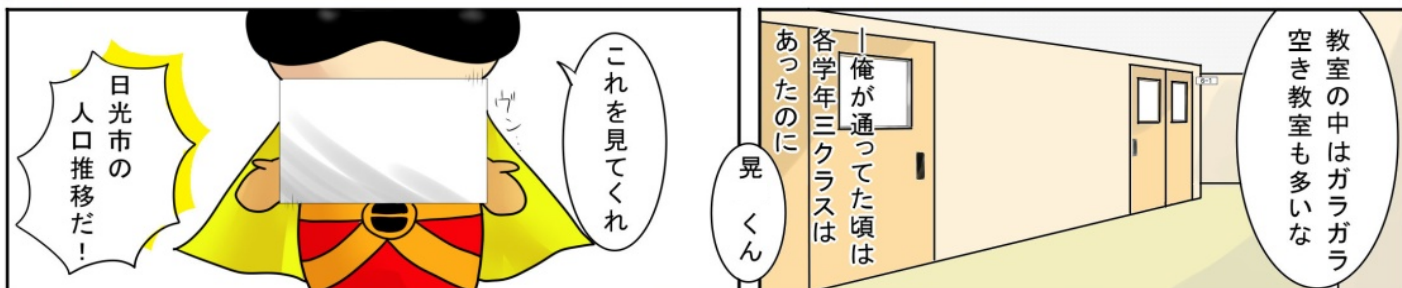








※維持費・・・建物（施設）を使える状態にしておくためにかかる費用（例：電気や水道料、修理にかかるお金など）のこと。



【人口1人当たりの公共施設延床面積の比較】

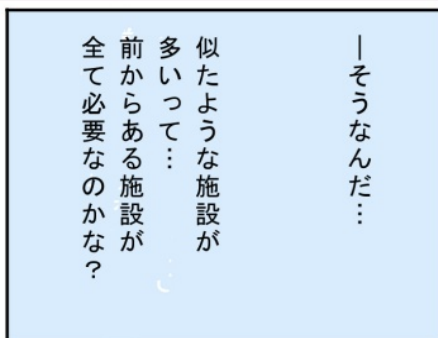
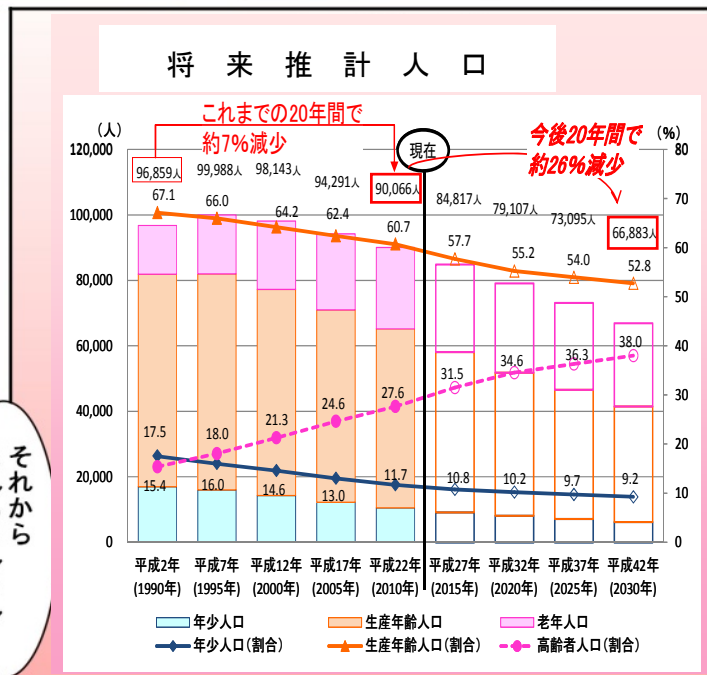
	人口1人当たりの 公共施設延床面積(㎡/人)
日光市	5.47
全国平均	3.42
人口9～10万人 自治体平均	4.08
人口8～9万人 自治体平均	3.40
県内市平均	3.71

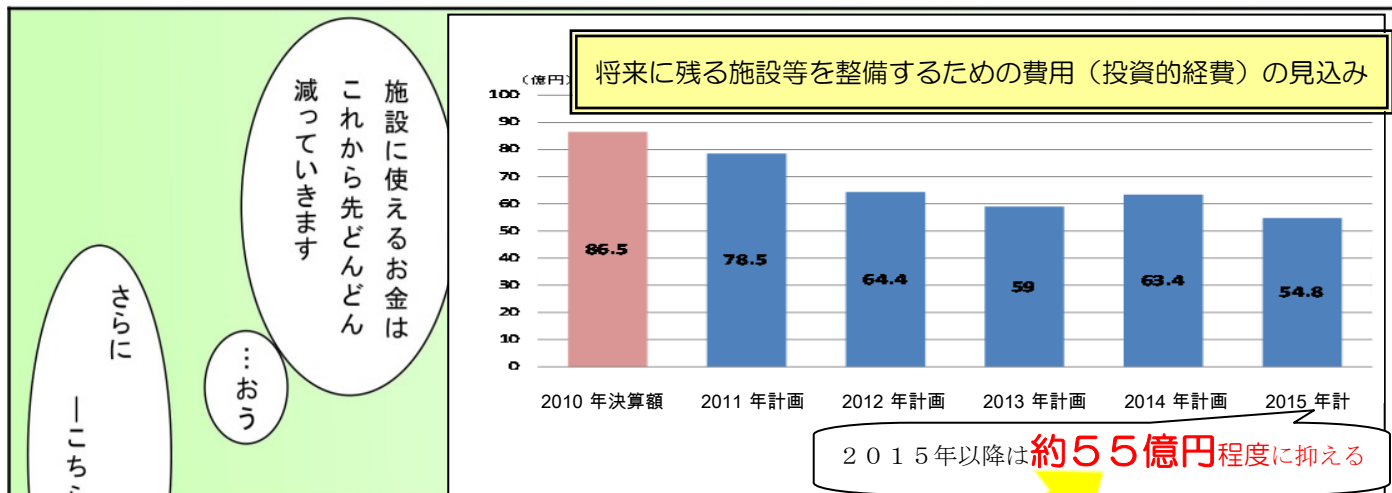
(データ時点: 2010年3月)

日光市は5市町村が
合併したから
必要だった色々な施設を
引き継いだってことが
一番の理由ね
似たような施設も
多いんだけどね

日光市は
全国平均の
約1.6倍
多いんだ？

それから
これもミルミル！





施設にかかる将来費用（お金）予測

今、日光市にある全ての施設を残す場合に、大規模な改修や建替えにかかる費用

年平均 **67.2 億円**

※今後、2050年まで、既存の施設を全て継続して利用すると想定した場合のシミュレーション。

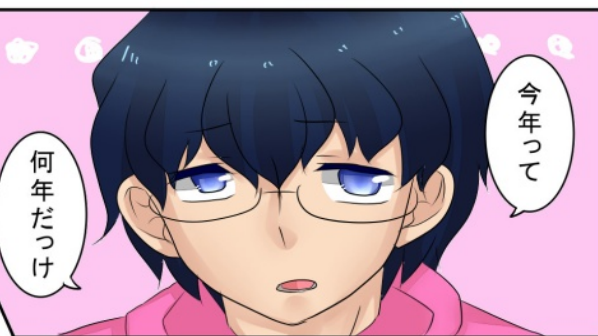
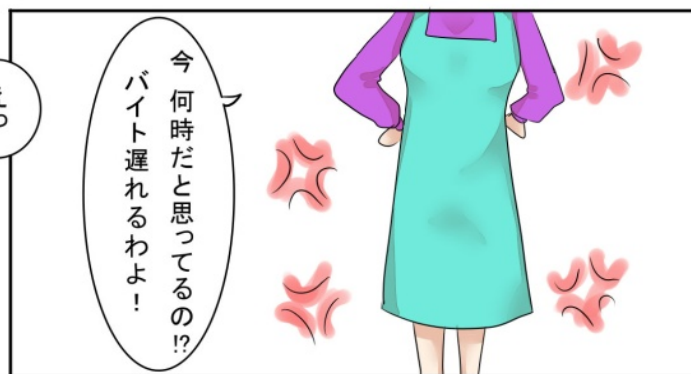
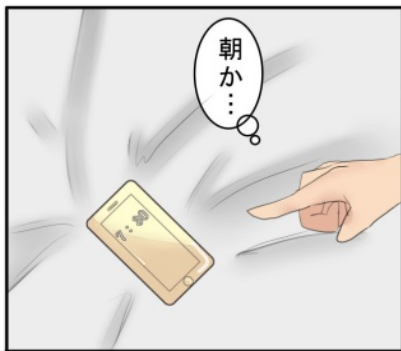
約12億円不足?!

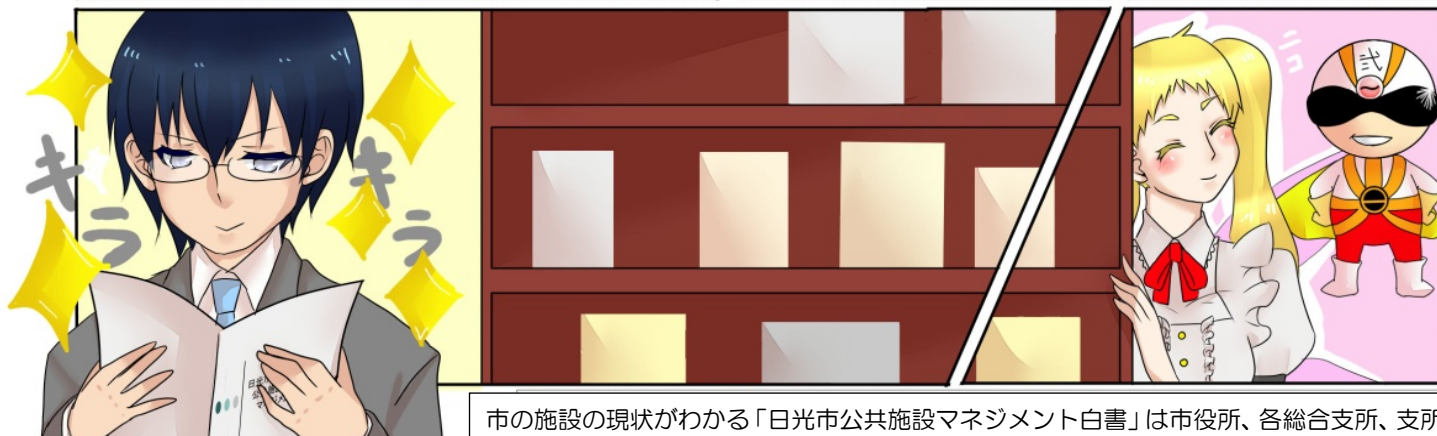
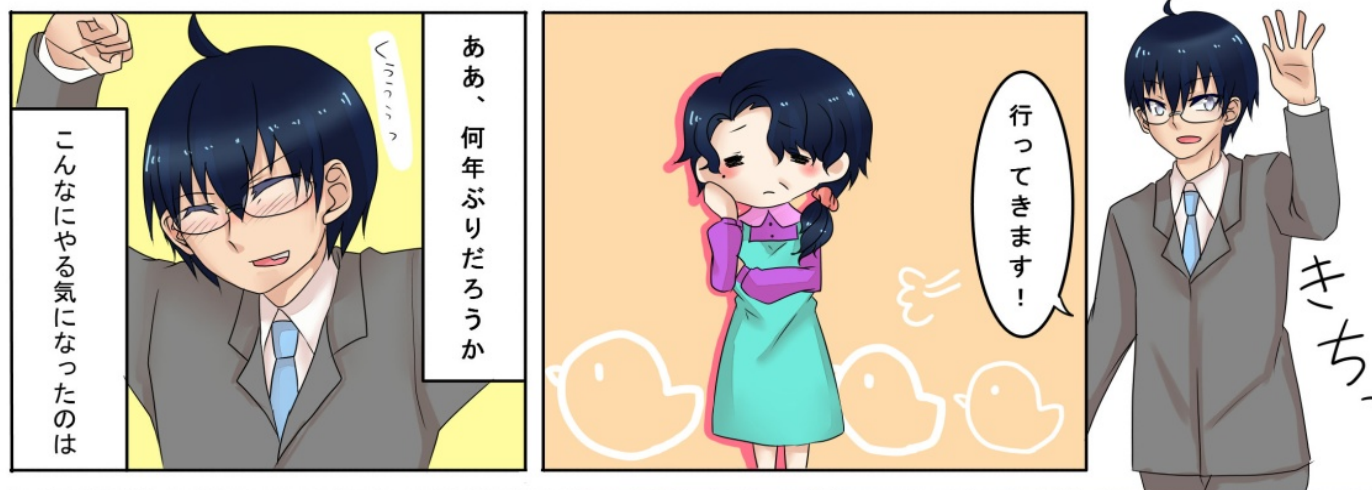
…そんなに お金がないなら 施設を減らせば いいのに…

二〇一二年時点の日光市にある施設をすべて残そうとすると、この先、上の表で施設に使えるとされるお金以上の費用がかかると予測されているの…

そうなのです







市の施設の現状がわかる「日光市公共施設マネジメント白書」は市役所、各総合支所、支所・出張所、図書館等で閲覧できるほか、市のホームページからもダウンロードが可能です。

マンガ「日光ハコモ／がたり」を作成しました！



【マンガ作成の目的】

- ☆ 日光市の公共施設の問題、関連する人口や財政の状況、課題をわかりやすい「マンガ」で表現することによって、市民のみなさんに広く知っていただくために企画しました。

【マンガ作成の経緯】

- ☆ マンガ作成にあたり、将来、自分たちが直面する課題として、この問題を知っていてほしいとの思いから、地元の今市工業高等学校の皆さん（４名）にご協力いただきました。
- ☆ 高校生が「公共施設マネジメント白書」を読んで感じた問題意識などがわかりやすく表現されています。

～施設のあり方を考えるにはまず現状の把握と認識から～

市が保有し管理運営する公共施設の機能や配置状況、利用状況や稼働状況、運営経費や老朽度等、日光市の実態をまとめたものが「公共施設マネジメント白書」です。

◎日光市の公共施設マネジメントの取り組み等について、出前講座も行っています。

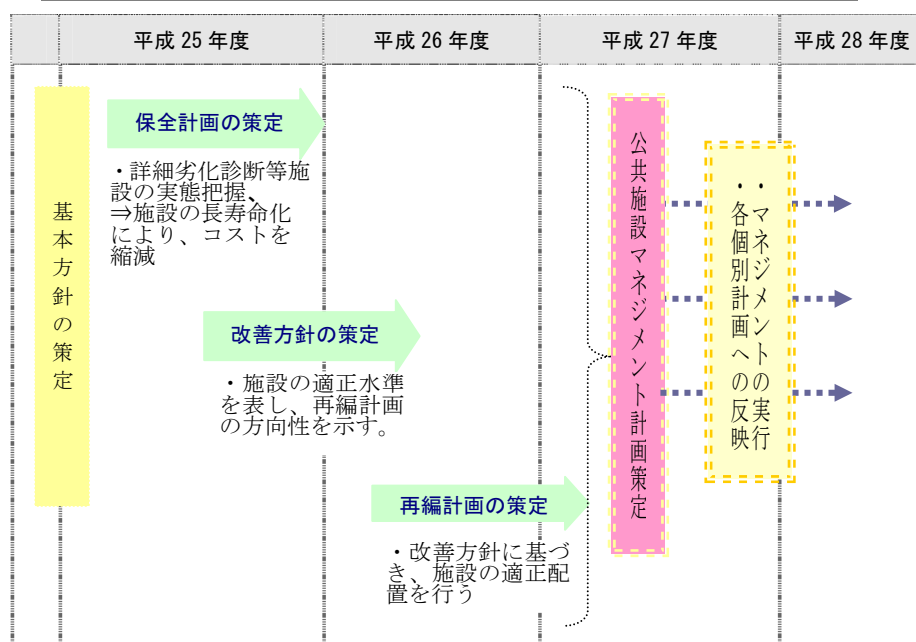
⇒詳しくは、＜日光市総務部行政改革課 Tel25-7722＞までお気軽にお問い合わせください。

～公共施設の最適化に向けた日光市の今後の取り組み～

日光市の将来（２０年後以降）を見据えた公共施設の適正なあり方に向けて、平成２７年度までに「日光市公共施設マネジメント計画」を策定します！

◎「日光市公共施設マネジメント計画」とは・「白書」で明らかになった様々な課題の解決に向けて、公共施設を日光市の身の丈に合った規模（総数、面積等）とし、市の将来を担う次の世代に過度な負担とならないよう、公共施設の有効活用と改善に向けて取り組むための計画です。

公共施設マネジメント計画（全体イメージ・スケジュール）



公共施設の問題は市民の皆さんと行政が、情報と認識を共有しながら、全市的な視点に立って考えていくことが大変重要です。

計画策定過程で皆さんの意見を伺いながら進めて参ります。

次世代の市民の負担を少しでも減らすために、将来の日光市を見据えて一緒に考えていきましょう。

【発行】日光市総務部行政改革課

〒321-1292

日光市今市本町 1 番地

Tel : 25-7722

e-mail:gyousei-kaikaku@city.nikko.lg.jp

http://www.city.nikko.lg.jp/gyoukaku/koukyousisetumanejimento.html

マンガ制作に協力いただいた今市工業高等学校の生徒の皆さん

皆さんには、マンガのストーリー作りの段階から協力をいただきました。

放課後や家に持ち帰っての大変な作業でしたが、4人が市の現状を真剣に受け止め、取り組んでくれたことで、とてもわかりやすいマンガを完成させることができました。

生徒の皆さんはもちろん、指導にあたっていただいた先生、また学校関係者の皆様のご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。



～今市工業高等学校
建設工学科～
(写真左側から)

- ・松本 苑子 さん
- ・星野 千明 さん
- ・久家 美紗都さん
- ・和田 涼 さん

作業風景

公共施設白書の
内容を漫画で
皆に伝えるよう
ストーリーを考
えているのだぞ



©日光仮面

キャラクターを
設定中。
晃くん、ミルチ
やんが誕生！



紙上に描いた絵を
パソコンに読込ん
で色づけしたりす
る作業中だった！
スゴイなー！



生徒の皆さんから、マンガ作成に携わった、ご意見・ご感想をいただきました。

公共施設マネジメント白書を見てどのようなことを感じましたか？

- ・日光市のかかえる問題があって、それを今までよく知らなかったけど、マネジメント白書を見て、色んな問題があるんだと思いました。
- ・作中で晃くんが言っているように難しそうな問題だと思いました。
- ・最初に白書を見たときは、グラフもありましたが、文字が多くて、読みづらい(理解しにくい)点が多くありました。マンガにしたことで、子供からお年寄りまで幅広く読んでもらえると思いました。

マンガ作成に関わった中で、感じたことを教えてください。

- ・マンガを作成するにあたって、日光市の色んなことを知ることができました。人口が減っていることや、たくさんの建物があること。マンガ作成に関わることができて良かったです。
- ・一つの物語を、使う資料を考える所から、本格的に作画をする所まで携わることができ、とても貴重な体験をさせていただいたと思います。とても大変でしたが、このマンガ作成が市の皆様(ついでに自分)のお役に立てれば幸いです。
- ・キャラクターがかわいし、わかりやすくてできました。とても良い作品になりました。
- ・初めてマンガの作成をしました。なかなか経験できないことなので、とても良い機会になりました。
- ・私は、コマ作成や印刷などを手伝っていました。コマの作成は20枚以上の紙をどうやって、10枚の紙に納められるのかわかりませんでしたが、やっていて段々慣れていき、スムーズにできるようになりました。終わった後の達成感がもの凄かったです。